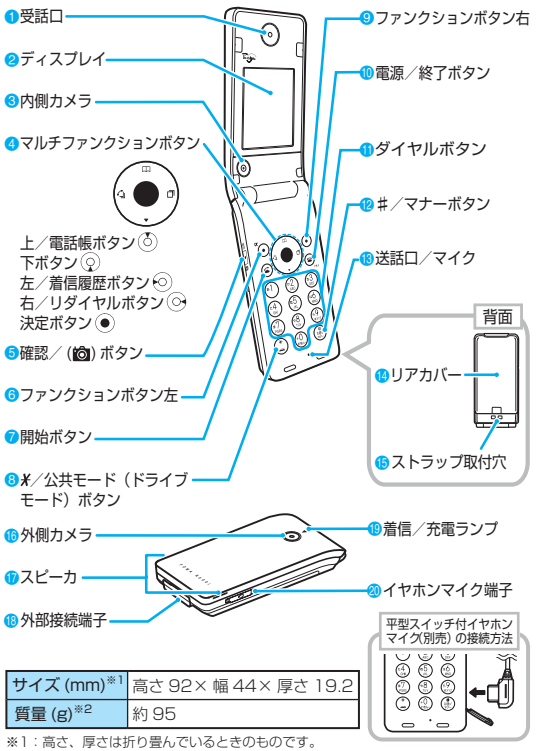
ご使用の前に

各部の主な機能と名称 **18**
ディスプレイの見かた **20**
メニュー機能について **22**
FOMAカードを使う **23**
FOMAカードの取り付けかた／取り外しかた 23
FOMAカードの暗証番号について 23
FOMAカードの動作制限機能について 23
FOMAカードの機能差分について 24
電池パックの取り付けかた／取り外しかた **24**
電池パックの取り付けかた 24
電池パックの取り外しかた 25
電池パックの寿命について 25
充電する **26**
FOMA端末を充電する 26
電池が切れたときは？ 26
電源を入れる／切る **27**
電源を入れる 27
電源を切る 27
初期設定を行う 27
相手に自分の電話番号を通知する ..... **＜発信者番号通知＞28**
自分の電話番号を確認する ..... **＜自局番号＞28**

各部の主な機能と名称

本書では、各ボタンを以下のようなアイコンで表しています。



サイズ (mm)※1	高さ 92× 幅 44× 厚さ 19.2
質量 (g)※2	約 95

※1：高さ、厚さは折り畳んでいるときのものです。
※2：電池パックを装着しているときのものです。

❶受話口
- 相手の声がここから聞こえます。

❷ディスプレイ
- ディスプレイの見かた→P.20

❸内側カメラ
- テレビ電話中に相手側に自分の映像を送信します。→P.38
- 自分の静止画や動画を撮影します。→P.61、63

❹マルチファンクションボタン

上／電話帳ボタン
- カーソルを上方向へ移動させます。
- 入力した文字を漢字、カタカナ、英字、数字に変換します。→P.128
- 1秒以上押して受話音量画面を表示します。で受話音量を調節できます。
- 電話帳メニュー画面を表示します。→P.41
- 表示内容を上方向へスクロールさせます。押し続けると連続スクロールになります。

下ボタン
- カーソルを下方向へ移動させます。
- 入力した文字を漢字、カタカナ、英字、数字に変換します。→P.128
- 1秒以上押して受話音量画面を表示します。で受話音量を調節できます。
- 表示内容を下方向へスクロールさせます。押し続けると連続スクロールになります。

左／着信履歴ボタン
- カーソルを左方向へ移動させます。
- 着信履歴を表示します。→P.36
- 表示内容を画面単位で前の画面へスクロールさせます。

右／リダイヤルボタン
- カーソルを右方向へ移動させます。
- リダイヤルを表示します。→P.35
- 表示内容を画面単位で次の画面へスクロールさせます。

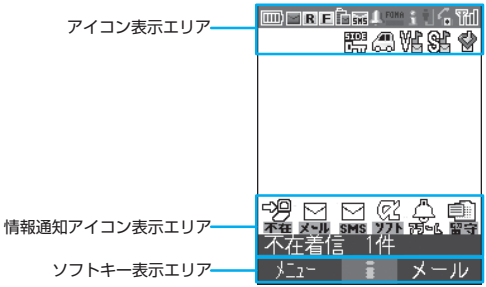
決定ボタン
- 操作を決定します。
- 画面下中央のソフトキーに表示された内容を実行します。→P.21
- iモードメニューを表示します。→P.65

❺確認／（📷）ボタン（本書ではサイドボタンと呼びます。）
- FOMA端末を折り畳んだまま、不在着信・新着メール確認します。→P.21
- FOMA端末を開いているとき、1秒以上押してカメラを起動します。→P.59

⑥ファンクションボタン左●[左]
・画面左下のソフトキーに表示された内容を実行します。→P.21
・1秒以上押してiアプリメニューを表示します。→P.97
⑦開始ボタン
・音声電話をかけます。→P.30
・音声電話を受けます。→P.31
・テレビ電話を受けます。→P.39
⑧＊／公共モード（ドライブモード）ボタン
・「＊」や「http://」などの文字列を入力します。
・待受画面表示中に1秒以上押して公共モードに設定します。→P.31
・電話番号入力中に1秒以上押してP（ポーズ）を入力します。
※：電話番号の先頭にP（ポーズ）を入力したり、連続して入力することはできません。
⑨ファンクションボタン右●[右]
・画面右下のソフトキーに表示された内容を実行します。→P.21
・メールメニューを表示します。→P.77
・1秒以上押してiモード問い合わせを行います。→P.75、83
⑩電源／終了ボタン
・1秒以上押して電源を入れます。→P.27
・2秒以上押して電源を切ります。→P.27
・通話を終了します。
⑪ダイヤルボタン 0 ～ 9
・電話番号をダイヤルします。→P.30、38
・文字や数字を入力します。→P.127
・0 を1秒以上押して「+」を入力します。→P.136、138
・1 を1秒以上押して留守番電話画面を表示します。→P.118
⑫#／マナーボタン
・「#」や記号を入力します。
・1秒以上押してマナーモードに設定します。→P.49
⑬送話口／マイク
・自分の声をここから伝えます。通話中に送話口をふさがないでください。相手にお客様の声が聞こえにくくなります。
・カメラで動画を撮影するときにマイクになります。
⑭リアカバー
⑮ストラップ取付穴
⑯外側カメラ
・テレビ電話中に相手に風景などの映像を送信します。→P.38
・風景などの静止画や動画を撮影します。→P.61、63
⑰スピーカ
・着信音やハンズフリー中の相手の声などがここから聞こえます。
⑱外部接続端子
・各種オプション類を接続するときに使用する端子です。
⑲着信／充電ランプ
・音声電話やテレビ電話がかかってきたとき、メールやメッセージR（リクエスト）、メッセージF（フリー）を受信したときに点滅します。
・充電中は赤色に点灯します。
⑳イヤホンマイク端子
・別売りの平型スイッチ付イヤホンマイクなどを差し込んでご利用になれます。→P.115

ディスプレイの見かた

ディスプレイには、以下のような項目が表示されます。



アイコン表示エリアに表示されるアイコン

アイコン	アイコンの内容	参照ページ
	電池が十分残っているとき	–
	電池がやや少なくなっているとき	–
	電池が少なくなっているとき	–
	電池がかなり少なくなっているとき	–
	電池がほとんどないとき ※：電池の残量は目安としてご確認ください。	–
（灰色）	未読メールあり	82
（赤色）	受信BOX満杯	82
R（オレンジ色）	未読メッセージR（リクエスト）あり	73
R（赤色）	メッセージR（リクエスト）満杯	75
F（黄緑色）	未読メッセージF（フリー）あり	73
F（赤色）	メッセージF（フリー）満杯	75
（灰色）	iモードセンターにメールあり	83
（赤色）	iモードセンターのメール満杯	83
（オレンジ色）	iモードセンターにメッセージR（リクエスト）あり	75
（赤色）	iモードセンターのメッセージR（リクエスト）満杯	75
（黄緑色）	iモードセンターにメッセージF（フリー）あり	75
（赤色）	iモードセンターのメッセージF（フリー）満杯	75
SMS（オレンジ色）	未読のSMS（ショートメッセージ）あり	93
SMS（赤色）	SMS（ショートメッセージ）満杯	93
	FOMAカードのSMS（ショートメッセージ）満杯	–
	スケジュール、めざまし時計を設定中	111、112
FOMA	FOMAネットワーク接続中	132、135
3G	3Gネットワーク接続中	132、135
GSM	GSM／GPRSネットワーク接続中	132、135
	iモード中	–
（赤色と緑色）	iモード通信中	–
	パケット通信中	–
	パケット通信中（発信）	–
（水色）	パケット通信中（データ送受信中）	–
	USBケーブル接続中	–
	音声電話中	30
64	テレビ電話中	38
	電波の受信レベル	27
圏外	サービスエリア外や電波の届かないところにいるときに表示	27
	サイドボタン操作を「閉じた時無効」に設定中	53
	公共モード設定中	31
	バイブレータ設定中	48
	着信音量を「消去」に設定中	48
	マナーモード設定中	49

情報通知アイコン表示エリアに表示されるアイコン

情報通知アイコン表示エリアには、各機能の受信／起動状態を示すアイコンが表示されます。○を押すと情報通知アイコンにカーソルが移動します。情報通知アイコンが複数表示されている場合は、○で選択することができます。●を押すと各機能が起動します。

各アイコンの通知内容と選択後の表示／起動内容は以下のようになります。

アイコン	通知内容	選択後の表示／起動内容	参照ページ
不在	不在着信があったことを通知します。	不在着信履歴が表示されます。	36
メール	新着のメールを受信したことを通知します。	最新のメールが保存されている受信BOXフォルダ画面が表示されます。	86
SMS	新着のSMS（ショートメッセージ）を受信したことを通知します。	最新のSMS（ショートメッセージ）が保存されている未読SMSフォルダの一覧画面が表示されます。	94
ソフト	iアプリのソフトが自動起動できなかったことを通知します。	自動起動失敗情報画面が表示されます。	100
アラーム	スケジュール、めざまし時計のアラームが鳴らなかったことを通知します。また、アラームに応答できなかったときにもこのアイコンが表示されます。	鳴らなかったアラームや応答しなかったアラームの一覧画面が表示されます。	111 112
留守	留守番電話サービスセンターに伝言メッセージが保存されていることを通知します。	留守番電話サービスを起動します。	118

おしらせ

- 情報通知アイコンの選択中は、時計が表示されません。
- FOMA端末を折り畳んだ状態のとき、[・]を押して不在着信や新着メールの確認ができます。
  - ・不在着信／新着メールがあるときは、着信ランプが青色に点滅します。
  - ・不在着信／新着メールがないときは、着信ランプが緑色に点滅します。
  - ・バイブレータを「OFF」以外に設定している場合は、振動でもお知らせします。

ソフトキー表示エリア

表示されたソフトキーを実行するには、対応するファンクションボタンを押します。

■ ❶のソフトキーを実行する場合

○[左]を押します。

[機能]が表示されているときに押すと、機能メニューが表示されます。

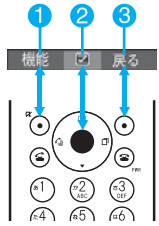
■ ❷のソフトキーを実行する場合

●を押します。

[☑]などが表示されているときに押すと、操作を決定します。

■ ❸のソフトキーを実行する場合

○[右]を押します。



メニュー機能について

FOMA端末でいろいろな機能を設定したり確認したりするには、各機能をメインメニューから呼び出して表示します。メインメニューを表示するには待受画面で●[左]を押します。
メニューは以下のような構成になっています。

メニュー	機能	参照ページ
メール	送受信メールの閲覧や新規作成、送信ができます。 ・受信BOX　・iモード問い合わせ ・送信BOX　・メール選択受信 ・保存BOX　・SMS ・新規メール作成　・メール設定	77
iモード	サイト接続などのiモードサービスが利用できます。 ・iMenu　・Internet ・Bookmark　・メッセージ ・画面メモ　・iモード問い合わせ ・ラストURL　・iモード設定	65
iアプリ	いろいろなソフトを呼び出して利用できます。 ・ソフト一覧　・αバイブレータ ・α照明設定　・自動起動失敗情報	97

メニュー	機能	参照ページ
各種設定	FOMA端末に関する各機能を設定します。 ・着信／音量　・ロック／セキュリティ ・時計　・アプリケーション通信設定 ・マナーモード ・ディスプレイ　・テレビ電話 ・通話　・その他	47
データBOX	画像や動画、音楽などを楽しめます。 ・マイピクチャ　・メロディ ・iモーション　・保存容量確認	101
カメラ	静止画、動画を撮影できます。 ・フォトモード　・ムービーモード	59
サービス	ネットワークサービスの操作や設定を行います。 ・サービス問い合わせ　・転送でんわ ・発信者番号通知　・迷惑電話ストップ ・留守番電話　・追加サービス ・キャッチホン　・サービスダイヤル	117
電話帳	電話帳の登録、検索、設定などを行います。 ・電話帳登録　・グループ設定 ・電話帳検索　・通話履歴 ・指定着信拒否設定　・自局番号表示 ・電話帳登録件数	41
ツール	スケジュールや電卓など、便利な機能を利用できます。 ・スケジュール　・テキストメモ ・めざまし時計　・定型文 ・電卓　・ユーザ辞書	109

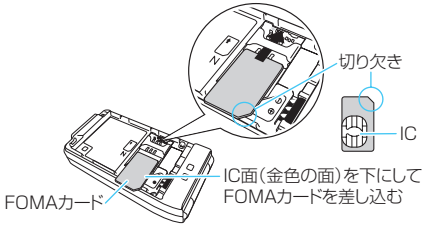
FOMAカードを使う

FOMAカードとはお客様の電話番号などの情報が記録されているICカードです。

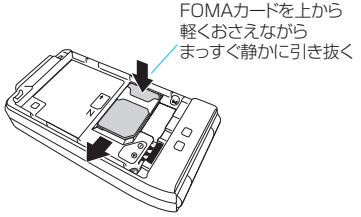
FOMAカードの取り付けかた／取り外しかた

●FOMA カードの取り付け／取り外しは、FOMA 端末の電源を切って電池パックを外し、FOMA端末を閉じた状態で行ってください。

● 取り付けかた



● 取り外しかた



おしらせ

- 無理に取り付けようとしたり、無理に取り外そうとするとFOMAカードが壊れることがありますのでご注意ください。
- FOMAカードのIC部分に触れたり、傷をつけたりしないようにご注意ください。

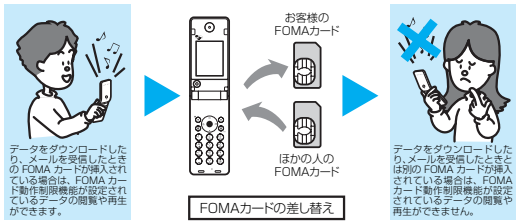
FOMAカードの暗証番号について

FOMAカードには、PIN1コード、PIN2コードという2つの暗証番号を設定できます。
PIN1コードとは、第三者による無断使用を防ぐため、FOMA端末の電源を入れるたびに入力させる4～8桁の暗証番号です。
PIN2コードとは、サイトやインターネット接続などのオンラインサービスなどで個人認証が必要なときに入力する4～8桁の暗証番号です（本FOMA端末ではPIN2コードを利用する機能はありません）。

- 新しくFOMA端末を購入されて、現在ご利用中のFOMAカードを差し替えてお使いになる場合は、これまでお使いのPIN1コード、PIN2コードをそのままご利用になれます。

FOMAカードの動作制限機能について

FOMAカード動作制限機能とは、お客様のデータやファイルを保護するためのセキュリティ機能です。iモードのサイトやインターネットホームページからダウンロードしたり、iモードメールに添付されているデータやファイルを取得すると、FOMAカード動作制限機能が自動的に設定されます。
FOMAカード動作制限機能が設定されたデータやファイルは、取得時に挿入していたFOMAカードが挿入されているときのみ操作することができます。別のFOMAカードに差し替えると、FOMAカード動作制限機能が設定されたデータやファイルには「 」が表示されます。



FOMAカードの機能差分について

FOMAカードには2種類のバージョンがあります。本FOMA端末でFOMAカードをご使用になる場合、以下のような機能差分があります。

機能	FOMAカード（青色）	FOMAカード（緑色）
FOMAカードの電話帳に登録できる電話番号の桁数	最大20桁	最大26桁
WORLD WING	利用不可	利用可
サービスダイヤル	利用不可	利用可

WORLD WINGについて

WORLD WINGとは、FOMAカード（緑色）をサービス対応のFOMA端末や海外用携帯電話（W-CDMA方式またはGSM方式）に差し替えることにより、海外でも同じ携帯電話番号で発信や着信ができる、ドコモのFOMA国際ローミングサービスです。

WORLD WINGはお申込み手続きなしでご利用いただけます。

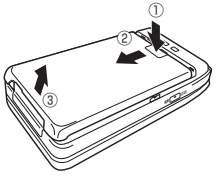
※：2005年8月31日以前にFOMAサービスをご契約でWORLD WINGをご契約いただいていないお客様は、WORLD WINGをご利用される場合、別途お申込み手続きが必要となります。

※：一部ご利用になれない料金プランがあります。

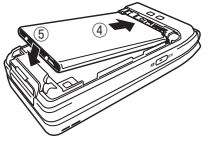
電池パックの取り付けかた／取り外しかた

- 電池パックの取り付け／取り外しは、電源を切ってから行ってください。
- 電池パックの取り付け／取り外しの際は、FOMA端末を手で持った状態で行うことをおすすめします。

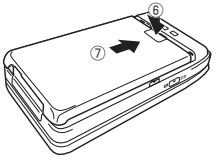
電池パックの取り付けかた



リアカバーを①の方向へ押し付けながら②の方向へスライドさせ、③の方向に持ち上げて取り外します。

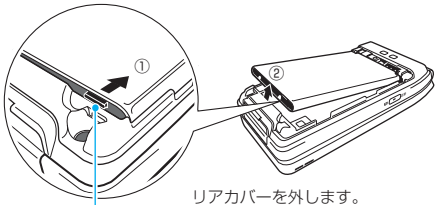


電池パックの注意書き面を上にして、電池パックとFOMA端末（本体）の金属端子が合うように④の方向に取り付けてから、⑤の方向へはめ込みます。



リアカバーを約3mmあけた状態でFOMA端末（本体）の溝に合わせ、⑥の方向へ押し付けながら⑦の方向へスライドさせ「カチッ」と音がするまで押し込みます。

電池パックの取り外しかた



リアカバーを外します。
電池パックのつまみを①の方向に押し付けながら②の方向へ持ち上げます。

おしらせ

- 無理に付けようとするとFOMA端末側の充電端子が壊れることがあります。

電池の使用時間の目安について

電池の使用時間は、充電時間や電池の劣化度で異なります。

ネットワーク※	連続通話時間	連続待受時間
FOMA／3G	音声電話　：約140分 テレビ電話：約90分	静止時：約350時間 移動時：約250時間
GPRS／GSM	音声電話　：約170分	約250時間

※：本FOMA端末でご利用できるネットワークについてはP.132を、利用できる通信サービスの違いについてはP.135を参照してください。

- 連続通話時間とは、電波を正常に送受信できる状態で通話に使用できる時間の目安です。
- 連続待受時間とは FOMA 端末を折り畳み、電波を正常に受信できる状態で移動したときの目安です。なお、電池の充電状態、機能設定状況、気温などの使用環境、利用場所の電波状態（電波が届かないか、弱い場合等）などにより、通話・待受時間は約半分程度になることがあります。ｉモード通信を行うと通話（通信）・待受時間は短くなります。また通話やｉモード通信をしなくても、ｉモードメールを作成したり、ダウンロードしたｉアプリを起動すると、通話（通信）・待受時間は短くなります。
- 静止時の連続待受時間とは、FOMA端末を折り畳み、電波を正常に受信できる静止状態での平均的な利用時間です。
- 移動時の連続待受時間とは、FOMA端末を折り畳み、電波を正常に受信できるエリア内で「静止」「移動」と「圏外」を組み合わせた状態での平均的な利用時間です。
- データ通信やマルチアクセスを実行したとき、カメラを使用したときも、通話（通信）・待受時間は短くなります。

電池パックの寿命について

FOMA端末の性能を十分に発揮するために、FOMA端末専用の電池パックN12をご利用ください。

- 電池パックは消耗品です。どのような充電式電池も、充電を繰り返すごとに1回で使える時間が、次第に短くなっていきます。
- 1回で使うことのできる時間が、使いはじめたときに比べ半分程度になったら、電池パックの寿命とお考えください。
- 電池パックの寿命の目安は、約1年です。ただし、使用頻度により寿命は短くなります。

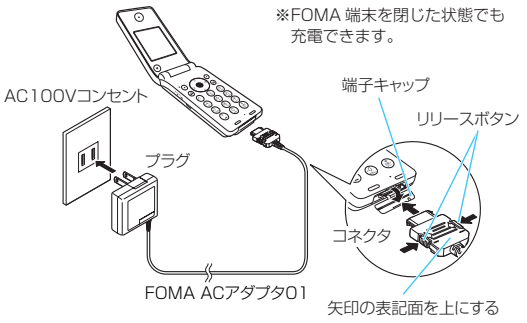
Li-ion

環境保全のため、不要になった電池はNTT DoCoMoまたは代理店、リサイクル協力店等にお持ちください。

充電する

FOMA端末を充電する

● 充電時間の目安は約180分です。
● ここではFOMA ACアダプタ01を使った充電方法を例に説明します。



1 FOMA端末の外部接続端子の端子キャップを開ける

2 ACアダプタのコネクタをFOMA端末の外部接続端子に水平に差し込む

3 ACアダプタのプラグをコンセントに差し込む

充電がはじまります。

・ 充電中は充電ランプが赤色に点灯します。充電ランプが消灯すれば充電は終了です。電源が入っている場合、充電中は「 」が点滅し、充電が終了すると、「 」が点灯します。

4 充電が終わったら、リリースボタンを押しながらACアダプタのコネクタをFOMA端末から引き抜く

・ コネクタを引き抜く際は、必ずリリースボタンを押しながら水平に引き抜いてください。無理に引っ張ろうとすると故障の原因となります。

5 ACアダプタのプラグをコンセントから抜く

6 FOMA端末の外部接続端子の端子キャップを閉じる

おしらせ

● 電源OFFの状態で充電を開始した場合は、しばらくたってから充電ランプが点灯します。
● FOMA端末（本体）の充電ランプが点滅する場合は、FOMA端末からACアダプタと電池パックを外し、再度取り付けてから充電をやり直してください。再び充電ランプが点滅する場合は、ACアダプタの異常や故障が考えられますので、ドコモショップなど窓口までご相談ください。

電池が切れたときは？

電池切れアラームが鳴ります。電池切れアラームは約10秒間鳴り、約1分後に電源が切れます。電池切れアラームを止める場合は、いずれかのボタンを押してください。

おしらせ

● 通話中に電池が切れた場合は、「ピッピッピッ」音を受話器から鳴らすことでお知らせします。約20秒後に通話が切れ、さらに約1分後に電源が切れますのでご注意ください。

電源を入れる／切る

●お買い上げ後はじめてお使いになる場合（または長時間お使いにならなかった場合）は、必ず充電してからお使いください。
●電源を入れる前に FOMA カードが正しく取り付けられていることを確認してください。

電源を入れる

1 ☎（1秒以上）

FOMA端末の電源が入り、待受画面が表示されます。

■「圏外」が表示されている場合

サービスエリア外または電波が届かないところにいます。「 」など電波の受信レベル表示が点灯するところまで移動してください。受信レベルは以下のように表示されます。

■ PIN1コード入力を「ON」に設定している場合

PIN1コード入力画面が表示されます。正しいPIN1コードを入力すると待受画面が表示されます。

■ はじめて電源を入れた場合

初期設定を行ってください。→P.27

おしらせ

●本FOMA端末は国際ローミングに対応しているため、電源を入れた直後は対応しているネットワークの検索に時間がかかることがあります。なお、検索中は「圏外」と表示される場合があります。

電源を切る

1 ☎（2秒以上）

終了画面が表示され、FOMA端末の電源が切れます。

初期設定を行う

はじめてFOMA端末の電源を入れたときは、初期値設定の確認画面が表示されます。初期値設定を実行すると、「日付設定」、「時計設定」、「端末暗証番号の変更」、「ボタン確認音量」を設定することができます。

1 初期値設定画面で「YES」

2 日付を設定

・日付設定について→P.49

3 時計を設定

・時計設定について→P.49

4 端末暗証番号を変更

・端末暗証番号の変更について→P.57

5 ボタン確認音量を変更

・ボタン確認音量の変更について→P.48

おしらせ

●初期設定中に☎を押すなどして初期値設定を途中で終了しても、すでに設定が完了した機能は有効になります。

＜発信者番号通知＞

相手に自分の電話番号を通知する

FOMA端末は電話をかけたときに相手の電話機のディスプレイへお客様の電話番号をお知らせすることができます。電話番号はお客様の大切な情報ですので、通知する際には十分にご注意ください。

- 「圏外」が表示されているところで、発信者番号通知の操作はできません。電波状況のよいところで行ってください。
- 発信者番号通知は相手の電話機が発信者番号表示が可能なときだけ有効です。
- 発信者番号通知サービスの詳細については、『ネットワークサービス操作ガイド』をご覧ください。

1 待受画面表示中に●[左]→ (サービス)→「発信者番号通知」

2 「発信者番号通知設定」→「通知する」／「通知しない」→ネットワーク暗証番号を入力

発信者番号の通知／非通知が設定されます。

■ 発信者番号通知サービスの設定内容を確認する場合

「番号通知設定確認」

＜自局番号＞

自分の電話番号を確認する

お客様のFOMAカードに登録されている電話番号（自局番号）を表示して確認できます。

1 待受画面表示中に●[左]→0

おしらせ

- お客様の個人データ（名前、フリガナ、メールアドレス）を登録することもできます。→ P.45